

# BALL TEST DATA

【セールス資料】

**BALL NAME:** “MATCH” & “MATCH PEARL”

平成 28 年 3 月 11 日

**COLOR:** GOLD/BURNT ORANGE (パール)、 RED/GRAY(ソリッド)

**COVER STOCK:** REACTOR tm SOLID REACTIVE

REACTOR tm PEARL REACTIVE

**RG:**2.55(MED/15P)  $\Delta$ RG:0.030 (LOW/15P)

**FACTORY FINISH:**1500-GritPolish / 2000-Grit Abralon

**TRACK FLARE POTENTIAL :** 3”-4”(MED)

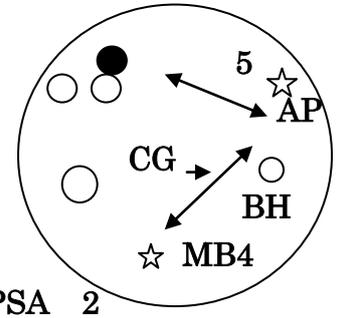
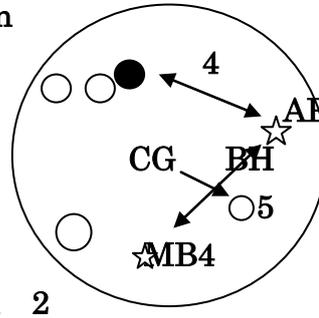
**BACK END:**14 (1-20) MAX **LENGTH:** 19 (1-20)

O	LONG				★ PEARL ○ SOLID
	I MEDIUM	☆	☆	○	
	L SHORT			○	
		Light	Medium	Heavy	

レイアウト例

MATCH

MATCH PEARL



適正レーンコンディショニンググラフ

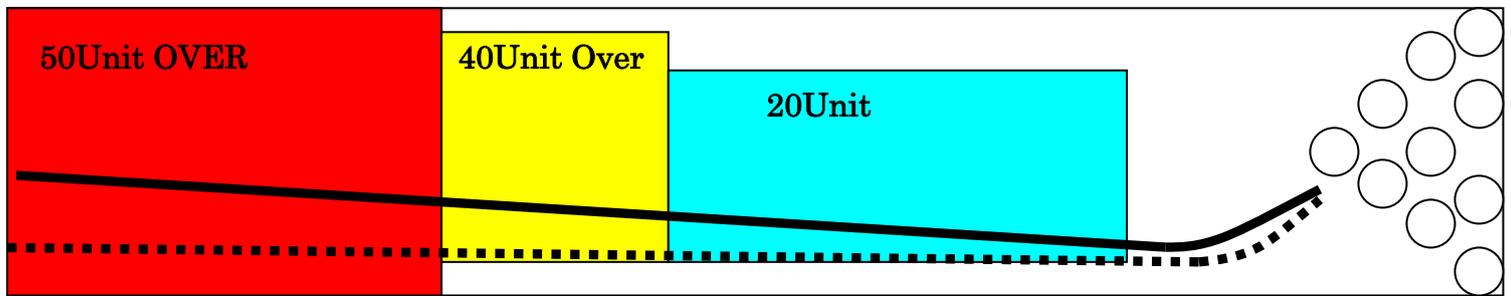
CA52度

CA52度

【MEDIUM DRY OIL 編】

PSA 2      フラワー幅    最大 4 1/8 ・ 間隔 1/8

PSA 2      最大 4 ・ 間隔 1/8



0F 比較品ライン

15F  
MATCH (SOLID)

27F  
MATCH PEARL

【製品比較表】

曲がり度	1	2	3	4	5	曲がり方	アーク	1	2	3	4	5	シャープ
スキッド	1	2	3	4	5	オイルの強	1	2	3	4	5		
ピンアクション	1	2	3	4	5	SOLID	○	PEARL	△				

\*上記の数字は、1側が少ない(短い・弱い) 5側が強い(大きい・長い)



【ボール総合評価】

**【SOLID】** 両製品に共通のスティンガーコアはカバーストックがオイルに強いソリッドの場合はアーク状にピンに寄るイメージ。バックエンドで大きく曲がる感じでは無く安定感が強い印象でした。

**【PEARL】** 表面素材にパール粒子を配合している割にスティンガーコアの特徴であるアーク状のコントロール性能が高い印象で、レーン手前のストレス無い直進力は魅力的でした。

【ここがポイント】



2016 年は新しいコアが続々と発表されてますが、今回も高 RG と低  $\Delta$ RG の新コアで、随所に現在のレーン事情にマッチしていて、バックエンドの強くクリーニングされたレーンでの急激な軌道変化は、時には難易度を高めてしまうこともあります。そこで近年ボール開発にはこの組合せが世界的に進んでいるのです。時代にマッチ (MATCH) したこの製品で貴方もハイスコアを連発できると思いますよ。

発売予定：平成 28 年 5 月中旬    テスト協力センター：本八幡ハタボウル    販売価格    ¥34.000 円 (税別)

テスター 石原 章夫プロ 【HIGH SPORTS 専属契約プロ】